

臨時農業生産情報

(冬期間の風雪及び大雪に対する技術対策)

令和3年11月30日
青森県「攻めの農林水産業」推進本部

県内では、これから本格的な降雪期を迎えますので、日頃から気象情報に注意し、被害の未然防止と軽減に努めてください。

1 りんご等果樹

- (1) 苗木やわい性台樹の幼木は支柱を立てて、枝をひもなどで結束する。
- (2) 成木では、雪害を受けそうな枝に支柱を入れるとともに、裂開の生じている樹は、「かすがい」や「ボルト」で補強する。
- (3) 融雪促進剤は事前に園地に運搬しておく。
- (4) 不要な大枝、剪定予定の枝で雪の沈下によって折れそうな枝や徒長枝は早めに切り取り、切り口には直ちにバッチレートを塗布する。
- (5) 大雪の際は、雪が新しいうちに、樹上の雪下ろしや雪に埋もれた枝先を抜き上げる。

2 野菜・花き等のハウス

- (1) 倒壊したり被覆資材が飛散しないようハウスの点検、補修を行うとともに、マイカ線や支柱などで補強する。
- (2) ハウスに積もった雪は早めに下ろす。また、ハウス内を暖房して融雪を促し、落雪を容易にする。
- (3) ハウス側面に積もった雪は、速やかに除排雪する。
- (4) 冬期間利用しないハウスは、できるだけビニールをはいでおく。

3 畜産

- (1) ロールベールサイレージは、ストレッチフィルムの破損を防ぐため、シート等で覆う。
- (2) 畜舎等は、破損を防ぐため、支柱等で補強するとともに、シャッターや窓などを完全に閉める。



報道機関用提供資料	
担当課 担当者	(りんご等果樹) りんご果樹課生産振興グループ GM 磯辺 慶 (野菜・花き) 農産園芸課野菜・花き振興グループ【発行元】 GM 木下 均 (畜産) 畜産課経営支援グループ GM 山田 健司
電話番号	(りんご等果樹) 直通 017-734-9492、内線 5092 (野菜・花き) 直通 017-734-9481、内線 5076 (畜産) 直通 017-734-9496、内線 4814
報道監	農林水産部 次長 石澤 雅史(内線:4966) 次長(農商工連携推進監) 近藤 幹三(内線:4967)

【おしらせ】

青森県では、臨時農業生産情報をパソコンやスマートフォンにメール配信するサービスを実施しています。青森県農業情報のホームページ「アップルネット」からお申し込み下さい。

県民の皆さまへのお願い
新型コロナウイルス感染拡大防止



<https://www.pref.aomori.lg.jp/koho/covid19kakudaiboushi.html>